

最終報告に向けた検討の進め方

1. 最終報告書に記載する事項について

- ・最終報告書には、現状の課題と将来像に加え、将来像の実現に向けた「取り組みの方向性と、方向性にそった具体的な事業のアイデア」を記載します。
- ・「取り組みの方向性と、方向性にそった具体的な事業のアイデア」の記載内容の基本的なイメージは別紙の通りです。ただし、これを基本としながら、適宜分科会ごとに工夫して頂いてかまいません。

2. 最終報告書の作成手順について

- ・分科会ごとに、第6回、第7回懇談会において、中間報告で取りまとめた課題と将来像を基礎として、原則として以下の手順で案を作成、確定します。(実際の手順は各分科会の状況に応じて適宜調整します)

第6回、第7回懇談会	<ul style="list-style-type: none">・中間報告会での議論等を踏まえて、中間報告内容への意見を出し合います。・中間報告で取りまとめた課題と将来像を基礎として、将来像の実現に向けた「取り組みの方向性」と、方向性にそった「具体的な事業のアイデア」を検討します。
------------	--



第7回懇談会後	<ul style="list-style-type: none">・第6回、第7回懇談会での検討結果を踏まえて、事務局が最終報告書案を作成し、委員全員に配布して意見を募ります。(第7回懇談会約2週間後)。この際、意見は必ず最終報告書に反映する文面も含めて具体的に提示してください。・寄せられた意見を整理した上で、発表者および希望者と事務局による打ち合わせを行い、各分科会の最終報告書を検討、確定します。
---------	---



第8回懇談会(全体会)	<ul style="list-style-type: none">・全体会で各分科会の最終報告書を発表し、懇談会全委員で意見交換を行います。
-------------	---

3. 欠席者の意見、他分科会への意見について

- ・第6回、第7回の開催前に、前回懇談会での議事概要(案)と意見提出シートを併せて送付し、欠席者も意見提出が可能となるようにします。
- ・また、他分科会への意見がある場合にも、この意見提出シートを用いて提出して頂きます。

4. 最終報告の提出・発表

- ・第8回懇談会での全体討議を経て、最終報告書を確定し、後日区長に報告を行います。
- ・区民懇談会による発表報告会を開催し、広く区民に発表し周知します。発表は中間報告と同様に各分科会の委員が行います。発表者は一人でも複数でも構いません。

4. 最終報告書に記載する事項について

- ・最終報告書には、中間報告における課題と将来像に加え、将来像の実現に向けた「取り組みの方向性」と、方向性にそった「具体的な事業のアイデア」を記載します。
- ・「取り組みの方向性と、方向性にそった具体的な事業のアイデア」の記載内容の最終的なイメージは次頁の通りです。
- ・これを基本としながら、教育分科会では、第6、7回は、「将来像を実現するためのアイデア出し」をしていただき、それらを受けて事務局が最終報告案を作成します。

練馬区の将来像を考える区民懇談会 最終報告書

-----「取り組みの方向性と、方向性にそった具体的な事業のアイデア」の追加記載イメージ-----

1. 現状における課題
(中略：中間報告事項)

「現状における課題」「練馬区がめざすべき将来像」については、第6回懇談会でいただいたご意見をもとに、事務局で修正案を作成します。

2. 練馬区がめざすべき将来像
(中略：中間報告事項)

3. 将来像の実現に向けた取り組み

(1) 「絆とやすらぎの町～安全・安心のまちづくり～」をめざします

- a) 近隣コミュニティの活動基盤の強化を図ります

* 取り組みの方向

地域において、近隣コミュニティの活性化を図り、身近な交流の機会や場を充実することにより、を充実します。

第6、7回でご検討いただいた「アイデア」と、中間報告で打ち出した将来像を踏まえて、事務局が取り組みの方向性の取りまとめを行います。

* 区と区民等の役割分担

区は、近隣コミュニティの取り組みを支援します。区民や区内で活動する事業者、NPO等の各種団体は、互いに連携、協力して地域のまちづくりに取り組みます。

- b) ～に努める

* 取り組みの方向

〇〇において(対象)、□□をすることにより(取り組み内容)、△△を実現します(成果＝将来像につながる変化)。

* 区と区民等の役割分担

区は〇〇をします。区民等は□□をします。

- c) ～を進める

* 取り組みの方向

〇〇において(対象)、□□をすることにより(取り組み内容)、△△を実現します(成果＝将来像につながる変化)。

* 区と区民等の役割分担

区は〇〇をします。区民等は□□をします。

(2) 具体的事業のアイデア

a) 近隣コミュニティの活動基盤の強化を図ります

事業 a-1 : 近隣コミュニティの体制整備

目 的	近隣コミュニティの活性化
実施内容	<p>概ね小学校区を単位とした近隣コミュニティの地域のまちづくりの主体として位置付ける。</p> <p>区は、町会、自治会などの既存の体制を活かしながら、その組織化を進めるとともに、活動の場や財政面、情報・ノウハウなどの支援により、体制の充実、活動の活性化を図る。</p> <p>区民は、近隣コミュニティ組織に積極的に参加し、地域のまちづくり活動に主体的に取り組む</p> <p>区内の NPO や近隣商店街等の地元事業者は、近隣コミュニティ組織と連携し支援する</p>

ご検討いただいたアイデアをベースとして、事務局が文章化します。

事務局が全面的に創作することはできません。分科会において、アイデアの内容や区民等の役割について、十分ご検討ください。

事業 a-2 : 身近な交流の場の充実

目 的	・・・
実施内容

b) ～に努める

事業 b-1 : ****

c) ～を進める

事業 c-1 : ****

「分野の将来像にそった具体的なアイデア」の記載イメージ

1. 全体構造について

・ 前回将来像として

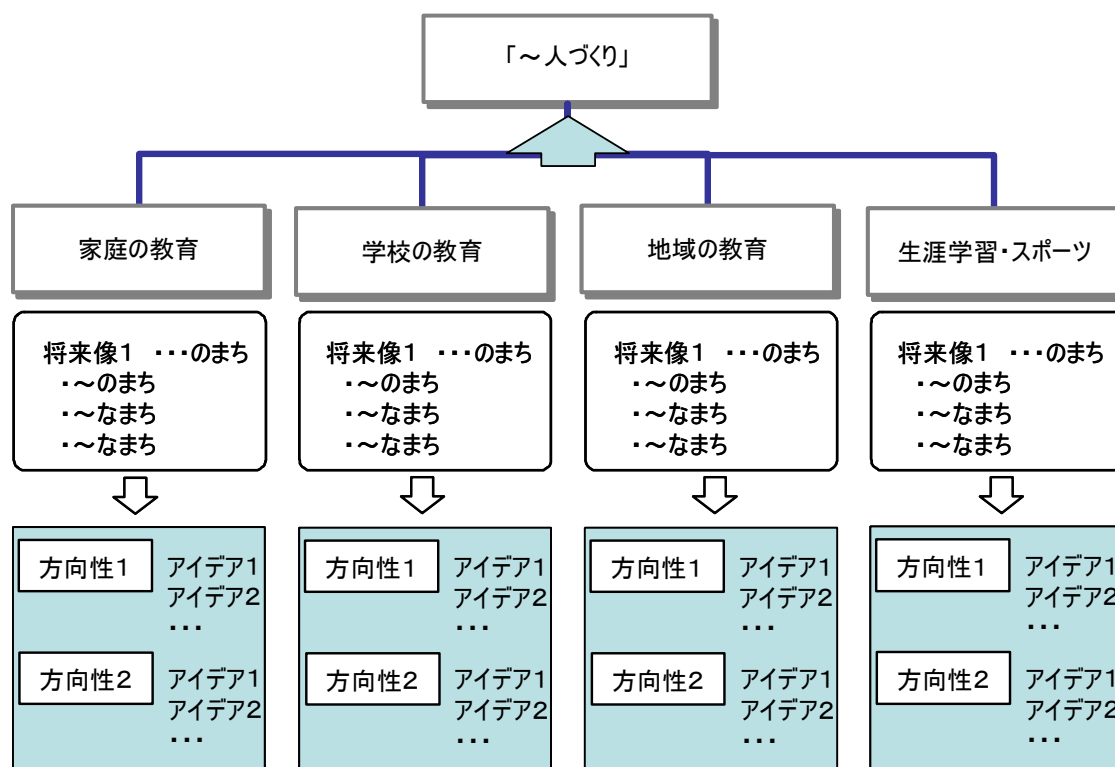
将来像1 「自立性・社会性・協調性・やさしさを身に付け、個性や多様性を受け入れ。
健康でのびのびした人づくり」

将来像2 「家庭・地域・学校各々の教育力の向上と連携・協力体制の確立」

将来像3 「生涯学習・スポーツの充実」

の3つを掲げました。

- ・ これらの構造について振り返り、再整理すると、「人づくり」は教育に限らず社会の使命であり、最終目標と考えられます。
- ・ 当分科会としては、その「人づくり」のために、「家庭教育」や「学校教育」、「家庭・学校・地域社会の連携」、「生涯学習・スポーツ」がどのような姿（将来像）となればよいのか、そのためにどのような方向（取り組みの方向性）で、どのような事業（具体的事業のアイデア）を実施していったらよいのか、について提言していただきたいと思えます。



2. アイデアシートのお願い

- ・ 次回の懇談会までに、次のシートに将来像を実現するための具体的なアイデアをご記入いただき、ご持参ください（懇談会でも時間を割きますので、作業は会議時間に行ってください結構です）。

<アイデアシート：記入要領>

将来像の分野		第5回中間報告の将来像ではなく、「家庭教育」「学校教育」「家庭・学校・地域社会の連携」「生涯学習」など、将来像を思い描く分野名をご記入ください。
アイデア名称		アイデアの内容を端的に表現できるよう名前を付けてください。これが事業名の基礎になります。
アイデアの内容	だれがやる	アイデアをだれが実施するのか（行政がやること、家庭や区民、事業者や地域社会がやること）を記入してください。
	何をやる （何を、どこで、どのようにやる）	アイデアの目的や対象者、内容などをご記入ください。

<アイデアシートのご参考：京都市立新町小学校の取り組みから一部抜粋したものです>

将来像の分野		家庭・学校・地域の連携
アイデア名称		学校教育への人的資源の活用
アイデアの内容	だれがやる	<ul style="list-style-type: none"> ・ 区は、学校と協力して、応募してくれたボランティアから、協力者を選定します。その後、学校の学校運営協議会立ち上げに協力します。 ・ 区民は、協力者、ボランティアに積極的に参加します。また、学校教育に活かせる知恵や技術等のスキルアップに努めます。
	何をやる （どんな本目的で、何を、どこで、どのようにやる等）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校・家庭・地域が一体となって「地域の子どもは地域で育てる」取組を進めます。 ・ はじめに学校が「学校運営協議会」を設置します。 ・ 地域の人達が、授業協力者や学校支援ボランティアとして応募し、学校教育に活用することが望ましい人を選び、登録します。 ・ 学校は、【英語活動】【おもしろ理科実験教室】【文化教室（茶道）】【食育（栽培活動）】【部活動（音楽部）】などの活動を協力者やボランティアに依頼します。 ・ これによって、広く地域住民や保護者の支援や学校への理解を得ることができ、また学校の教職員だけではできなかった教育活動が新たに展開でき、教育の幅が広がることになると思われます。

<アイデアシート>

将来像の分野		
アイデア名称		
アイデアの内容	だれがやる	
	何をやる (何を、どこで、どのようにやる)	

将来像の分野		
アイデア名称		
アイデアの内容	だれがやる	
	何をやる (何を、どこで、どのようにやる)	